再発防止策の進捗状況

<BK> 業務改善計画／主要な再発防止策					2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	継続	追加
Ⅰ．多層的な障害対応力の向上															
ⅰ）システムにかかる改善対応策															
1.システム障害を予防するための点検・対応															
	(1)アプリケーションの点検	A.未稼働分サービスの再積査と追加確認計画の策定	①未稼働分サービスの再積査についての追加確認計画の策定		済										
			②未稼働サービスの追加確認テストの実施・顧客部門との結果共有		済										
		B.重大障害につながるエラーの波及影響と対策の実施	①MINORIが通常運行から外れた際の挙動の確認とシステム対応	(ア)重大エラー発生時のMINORIの動作確認とシステム対応計画の策定	済										
				(イ)重大エラー発生時のMINORIの動作確認の結果に基づくシステム対応	済										
			②通常運行以外のシステムエラーの波及影響確認	(ア)先行システムにおける、人為的エラー発生による波及確認の実施	済			■							
				(イ)上記以外のシステムにおける波及影響の確認									■		
		C.安定稼働に必要なメンテナンス内容の点検	①MINORIの安定稼働に必要な維持・メンテナンス内容の点検		済		■	順次点検を実施中						●	
			②システム仕様・リスク懸念事象の発生状況の点検・確認		済					■					
	(2)インフラ基盤の点検	A.ファームウェアに係る対応・点検	①3月12日障害の原因となったディスク装置への対応		済										
			②ファームウェアに関する類似点検		済										
		B.保守期限内に更改すべき機器の明確化・保守期限超過有無の点検	①保守期限内に更改すべき機器の明確化と適用対象の拡大	(ア) 保守期限内に更改すべき機器の明確化	済			定期点検として実施中						●	
				(イ) 保守期限内に更改すべき機器の適用対象の拡大	済		■								
			②保守期限超過有無の点検とその結果を踏まえたシステム対応方針の策定	(ア) 保守期限超過有無の点検	済										
				(イ) 保守期限超過有無の点検結果を踏まえたシステム対応方針の策定	済		■								
			③保守期限超過有無点検の点検範囲拡大		済		■								
			④機器更改の検討が実施される仕組みの構築		済										
		C.製品バグ情報等管理すべき事項と管理方法の明確化	①バグ情報等の管理に係る規程の明確化		済			運営開始済						●	
			②バグ情報等の分析対応の実施		済		■								
		D.予兆管理・予防保守対応の強化	①ハードウェア機器の管理強化に向けた定期点検の実施		済			■	運営開始					●	
			②重要機器における予防保守の実施		済										
			③重要機器における予防保守に向けたディスク装置の点検の実施	(ア) 先行システムの重要機器における予防保守に向けたディスク装置の点検の実施	済		■	順次点検を実施中						●	
				(イ) 追加の重要機器における予防保守に向けたディスク装置の点検の計画策定	済		■								
				(ウ) 重要機器における予防保守に向けたディスク装置の点検の規定化	済		■								
			④アダプター機器の予防保守交換の検討								■				●
		E.システム自体の適切な稼働の確保	①インフラ基盤が要件どおりに動作することの点検	(ア)「インフラ基盤が要件どおりに動作することの点検」の先行システムにおける実施	済		■	順次点検を実施中						●	
				(イ)「インフラ基盤が要件どおりに動作することの点検」の計画策定	済		■								
				(ウ)「インフラ基盤が要件どおり動作することの点検」に係る規定化	済					■					
	(3)開発案件のプロジェクト態勢強化	A.開発工程に関する規程・手続書・チェックリスト等の整備			済	運営開始済								●	
		B.リリースに関する規定・手続書・チェックリスト等の整備	①オンサイトでの稼働状況確認の明確化		済										
			②最大リスクを想定した立会い体制の明確化		済	運営開始済								●	
			③リリース実施可否判断時の確認・検証事項の明確化		済										
	(4)発生障害におけるシステム仕様変更等の対応	A.ATM媒体取込仕様の改修			済										
		B.MQへの修正パッチファイルの適用			済					■					●
2.システム障害発生時の対応力強化															
	(1)監視システムの改善	A.開発部門における影響把握の実効性向上			済										
		B.運用部門における監視の迅速性・正確性向上	①システムエラー検知メッセージの出力・警告方法の見直し	(ア) MINORI監視システムにおけるシステムエラー検知メッセージの出力・警告方法の見直し	済										
			②システムエラー報告基準見直し	(ア) システムエラー報告基準見直し・システム対応	済										
				(イ) システムエラー報告基準見直し範囲の拡大	済		■								
			③システムエラー報告基準の妥当性に係る定期的な確認についての規定化		済		■	運営開始済						●	
		D.ネットワーク機器に対する監視の導入	④ネットワーク経路の状況把握の早期化		済			■							●
		E.ダッシュボード等障害対応状況確認ツールの高度化											■		
	(2)SCPの見直し	A.複数システムを跨る横断的な障害シナリオの策定			済										
		B.事務処理時限等を意識した復旧マニュアルの改善			済										
		C.SCPの実効性を向上する取組みの実施	①システムの関連性（依存関係）を踏まえたSCP横断シナリオの追加		済			■	運営開始					●	
		D.SCPに関する教育・啓蒙の強化			済					■	継続的に実施			●	
		E.SCP関連ドキュメント類を活用するためのツール化											■		
	(3)SCPに基づく訓練	A.実機を使用した実戦型訓練の実施			済				■	運営開始				●	
		B.実戦型訓練に関する年次のPDCA運営の確立			済				■					●	
	(4)障害分析力の向上	A.障害情報の収集範囲および障害分析の切り口拡充	①障害情報の収集範囲の拡大		済	運営開始済								●	
			②情報の横展開・共有に係る強化		済										
			③システム所管部における原因分析力の強化		済		■	運営開始済						●	
3.保守・運用フェーズに相応しい態勢面の強化															
	(1)人材に関する強化	A.MINORIの安定稼働を確保する人材の適正配置	①人材の可視化を踏まえた追加配置	(ア) 人材の可視化を踏まえた人材補強要否の点検	済	運営開始済								●	
				(イ) 人材補強要否の点検結果を踏まえた人材の追加配置	済										
				(ウ) 上記人材配置実施後の追加の人員配置	済		■	運営開始済							
			②BK IT・システムグループおよびRTにおける適切な要員管理態勢の構築		済		■	運営開始済						●	
			③主要協力会社（常駐ベンダー等）を含めたMINORIに関する専門知識・スキル・ノウハウの可視化		済		■	運営開始済						●	
		B.横断的仕様統制・制御系人員・ベンダー協力体制	①委託先における横断的仕様統制・制御系人員の増強		済			運営開始済						●	
			②「技術アドバイザリーデスク」の役割機能の見直しおよび運営の定着化		済		■								
	(2)組織・体制に関する強化	A.技術・品質統制組織の設置及び委託先管理を含む牽制体制強化	①「IT基盤・プロジェクト統括部」の新設		済										
			②開発会社・運用会社や外部ベンダーとの委託関係、管理態勢の再点検		済	運用開始済									
			③復旧対応体制の整理・明確化		済	運用開始済								●	
			④復旧マネジメントの強化		済		■	運営開始済							

再発防止策の進捗状況

<BK> 業務改善計画／主要な再発防止策				2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	継続	追加
(3)マネジメント・ガバナンスに関する強化	A.経営・マネジメント層における外部人材登用		済	継続的に実施									●	
	B.システムリスク管理	①システムリスクに関するチェック態勢の強化	済	運営開始済									●	
	C.ITガバナンスの強化（IT・システムグループ・RT要員管理態勢を含む）	①現場の課題や実態を多面的に捉える仕組みの構築	済			■		運営開始済					●	
		②現場実態を踏まえた施策立案・推進を担う統括機能のBKへの新設	済			■	■							
		③現場実態の把握を踏まえたIT・システムグループとしての方針立案・経営資源配分への反映	済			■		運営開始済					●	
		④BK IT・システムグループの現場力強化・士気向上	済						■					
D.SEIBIPJ	①SEIBIPJに求められる拠点実態を踏まえた横断統制態勢強										■			●
	②上記横断統制強化の内容を踏まえた、拠点における開発・委託先管理の遂行態勢の強化（SEIBI内各拠点展開）											■		●
ⅱ）お客さま対応・危機管理にかかる改善対応策														
1.お客さまの声、営業現場の声を継続的に取り入れるための枠組みの構築														
(1)お客さまサービスの点検	A.お客さまや営業部店の声の点検	①お客さまや営業部店の声の点検	済											
	B.継続的に点検する枠組みの構築	①継続的に点検する枠組みの構築	済			■		運営開始済					●	
(2)外部情報や声も活用した1・2線強化	A.お客さまの声、営業現場の声等を踏まえたお客さまサービスの品質維持向上・モニタリングの仕組みを整備	①サービス品質向上推進者配置	済											
		②コミュニケーター・本部チューター設置および日常的・双方向コミュニケーションの枠組み整備	済					運営開始済					●	
		③施策展開前のパブコメ制度の導入	済											
	B.お客さまの声や外部情報等を1線・2線の強化に活用する組織を設置	①VoCデータ解析チームを設置	済											
		②収集した声を経営・本部・営業部店で共有する枠組み構築										■	●	
	C.お客さまや現場の声等を踏まえた対応策や経営資源配分の検討	①お客さまの声等を踏まえた対応策の検討と検討状況の可視化	済					運営開始済						
		②対応策の状況や優先順位等を継続的に確認・共有する枠組みの構築	済			■		運営開始済					●	
(3)ユーザーのシステムオーナーシップ強化と人材交流	A.ユーザーの説明責任の明確化によるシステムオーナーシップ強化	①ユーザーの説明責任の明確化によるシステムオーナーシップ強化	済					運営開始済					●	
	B.IT・システムグループとユーザー部間の人材交流	①IT・システムグループとユーザー部間の人材交流	済				■	運営開始					●	
2.お客さま・決済影響を軸とした態勢整備														
(1)BCP見直し		①BCPの更なる精緻化	済						■	運営開始			●	
		②BCP年度運営の強化	済						■					
(2)SCP・BCP融合と対応力強化	A.BCP個票の大括り化、各システム構成図を踏まえたSCPとの融合	①BCP個票の大括り化、各システム構成図を踏まえたSCPとの融合	済					運営開始済					●	
	B.業務別方針書に沿ったSCP・BCPを確認する観点でのウォークスルーと訓練	①平時の運用確認も含めた新たなウォークスルー	済						■	運営開始			●	
	C.お客さま影響を自ら考える実戦型訓練の拡充	①お客さま影響を自ら考える実戦型訓練の拡充	済			■		以降、定期的に実施					●	
(3)営業部店・本部駆け付け体制整備	A.障害発生時の駆け付け体制整備	①障害発生時の駆け付け体制整備	済					運営開始済					●	
	B.営業部店への追加デバイスの配布	①営業部店への追加デバイスの配布	済						■					
	C.ATMへの駆け付け要否判断の整理	①ATMへの駆け付け要否判断の整理	済					■	運営開始				●	●
3.危機管理態勢の強化														
(1)専担者設置・ライン明確化	A.危機管理室を中心とした情報集約・リスクコントロール機能の強化		済			■		運営開始済					●	
(2)検知後1時間以内の対応協議	A.障害検知後原則1時間以内の関係部招集	①障害検知後原則1時間以内の関係部招集	済					運営開始済					●	
(3)早期のお客さま影響検知	A.ATMの監視体制の強化		済					運営開始済					●	
	B.多面的な影響検知・情報収集方法の整備	①SNS等を活用したお客さま影響の端緒となる情報収集と共有体制の明確化	済					運営開始済					●	
(4)サービス別本部横断ネットワーク		①主要30業務・サービス別の業務所管部・事務担当部の有識者を明確化、緊急事態発生時の具体的業務影響について、有識者を通じ、即時に確認できる体制を整備	済					運営開始済					●	
(5)多様な告知手段活用（対顧・広報）	A.お客さま告知の更なる実効性の向上		済					運営開始済					●	
	B.ATMにおけるエラー発生時の告知手段の多様化		済				■	ATM拠点へ順次設置中						
	C.お客さまをお待たせしない仕様改善の検討											下期		●
(6)コミュニケーションツール拡充	A.多方面コミュニケーションツール拡充による、夜間・休日の危機対応力強化	①多方面コミュニケーションツール拡充による、夜間・休日の危機対応力強化	済											
(7)自分事として行動する意識面からの研修の拡充			済				■	以降、定期的に実施					●	
(8)平時からの対応体制強化	A.リスク予兆情報の収集・活用態勢の高度化	①リスク予兆情報の収集・活用態勢の高度化	済			■		運営開始済					●	
	B.役割に応じた緊急時の広報対応力強化		済			■		以降、定期的に実施					●	
Ⅱ．経営管理面での対応高度化														
1.BKにおけるガバナンス強化に向けた取組み														
(1)現場実態把握の強化	A.現場実態の的確な把握		済					■	運営開始				●	
	B.戦略・施策に関する現場との共有		済	継続的に実施									●	
(2)ガバナンス機能強化に向けたプロセス高度化	A.経営戦略・経営資源配分計画の策定プロセスの高度化	①経営戦略・経営資源配分計画の策定プロセスの高度化	済			■		運営開始済					●	
	B.戦略遂行リスクのコントロール態勢の強化	①戦略遂行リスクのコントロール態勢の強化	済			■							●	
2.ITガバナンスの強化（IT・システムグループ・RT要員管理態勢を含む）		項番Ⅰ.ⅰ）.3（3）Cご参照												
(1)IT現場実態の把握														
(2)現場実態の把握を踏まえたIT・システムグループとしての方針立案・経営資源配分への反映		項番Ⅰ.ⅰ）.3（3）Cご参照												
(3)BK IT・システムグループの現場力強化・士気向上														

再発防止策の進捗状況

<BK> 業務改善計画／主要な再発防止策				2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	継続	追加
3.内部管理態勢の強化														
(1)システムリスク管理態勢の高度化	A.IT・システム企画部システムリスク管理室	①IT戦略推進委員会の見直し・高度化	済						■	運営開始			●	
	B.リスク統括部	①IT戦略推進委員会・オペレーショナルリスク管理委員会・監査等委員会および取締役会での報告	済						■	運営開始			●	
(2)法令遵守態勢の整備	A.外為法令等及び関連する行内ルールに対する役職員の知識・意識の徹底した向上	①外為法令等及び関連する行内ルールに対する役職員の知識・意識の徹底した向上	済				■	運営開始					●	
		②AML/CFTに関するフィロソフィの明定と、その徹底を通じた、AML/CFTの重要性を本質的に理解するための全役職員向け研修										下期		●
	B.緊急時においても、法令諸規則を遵守した適切な検討・判断が行われる仕組みの構築	①緊急時においても、法令諸規則を遵守した適切な検討・判断が行われる仕組みの構築	済	運営開始済									●	
	C.外為法を含むAML・CFT等業務の安定的な運営を確保する取り組み	①システム面の見直し	済			■								
		②AML・CFT等業務にかかるBCPの拡充・体制整備	済	■										
		③海外拠点におけるBCPの拡充・体制整備										■		●
	D.適切なリスク認識・評価が行われる仕組みの構築	①IT部門とユーザー部門間の定期的なコミュニケーションの実施	済	■	運営開始済								●	
		②AML業務の安定運営に資する情報交換・共有の枠組構築	済				■	運営開始						●
	E.法令諸規則の見直しにも適切に対応し得る統制・牽制機能の強化	①法令諸規則の見直しにも適切に対応し得る統制・牽制機能の強化	済				■	運営開始					●	
		③事務企画部及びコンプライアンス推進部による、外為法令以外の点検										2023年3月	●	●
		③外為事務部における部内ルール管理強化と自店検査運営の強化 （「マネロン・ハイリスク国包括承認先」に関する管理手続明確化等）										■	●	●
		④外為事務部における部内ルール管理強化と自店検査運営の強化 （確認義務履行の重要性の徹底等）								■			●	●
		⑤事企及びコ推による営業部店・本部部署（事務専担部）に対するモニタリング（自店処理対応等）										■		●
	F.改善・再発防止策の着実・継続的な実行を支える「組織・人材」「経営の関与」の強化	①枠組構築	済			■		運営開始済					●	
		②法令違反懸念事象発生時における初動・有事における対応力を強化										下期		●
	G.本事案の教訓を踏まえた、法令遵守態勢全般の更なる強化に向けた対応策	①定期的かつ継続的に実施中の全行的なコンプライアンス研修の高度化	済				■	運営開始						
		②法令諸規則の定期的な自己点検に関する実効性の強化	済		■	運営開始済							●	
		③経営陣からの発信（継続的な発信）	済				■	継続的に実施						●
(3)内部監査態勢の強化	A.IT監査態勢の拡充	①IT監査態勢の拡充	済			■	運営開始済						●	
	B.リスクベース監査の実効性向上に資する枠組みの整備・構築	①リスクベース監査の実効性向上に資する枠組みの整備・構築	済			■	運営開始済						●	
4.監督機能の更なる発揮														
(1)取締役会・監査等委員会等の機能発揮	A.多面的な情報収集力の強化		済				■	運営開始済					●	
	B.エンティティの役割を踏まえた専門性の充実		済			■	継続的に実施						●	
	C.経営陣に対するフォローアップ等の強化		済			■	運営開始済						●	
Ⅲ. 真因を踏まえた人と組織の持続的強化														
1.システムリスク管理・対応態勢の高度化														
(1)専門性人材の活用と成長の促進	A.広い視野を持つ専門人材の活用	①関連部門横断的なキャリア開発を進める枠組みの導入	済			■	運営開始済						●	
		②組織マネジメントを担う階層においても必要に応じて外部人材を採用【継続実施中】	済	継続的に実施									●	
2.お客さま影響に対する感度の向上														
(1)お客さまの声、営業現場の声を継続的に取り入れるための枠組みの構築		項番Ⅰ.ⅱ）．１．ご参照												
(2)お客さま・決済影響を軸とした態勢整備		項番Ⅰ.ⅱ）．２．ご参照												
(3)危機管理態勢の強化		項番Ⅰ.ⅱ）．３．ご参照												
3.ガバナンス機能強化に向けたプロセス高度化		項番Ⅱ.１（２）ご参照												
4.企業風土の変革														
(1)お客さま・社会に一層向き合う組織となるための業務スタイル		①経営主導による内部業務見直し （ア）内部会議の抜本的な簡素化・削減	済			■	運営開始済						●	
		（イ）役員間コミュニケーションの一層の活性化【継続実施中】	済	継続的に実施										
		（ウ）現場・本部における業務の廃止・簡素化										上期		
(2)働きやすい・働きがいのある職場づくりを実現する双方向コミュニケーション		①社員と経営の対話 （ア）社員との対話型座談会の積極的な実施【継続実施中】	済	継続的に実施										
		（イ）経営へのダイレクトな意見投稿の枠組み設置	済			■	運営開始済							
		②現場・本部のコミュニケーション （ア）営業部店コミュニケーター・本部チューター制度の導入【済】	済	運営開始済									●	
		（イ）同様制度の対象店拡大	済			■	運営開始済							
		（ウ）社員パブコメ制度による現場の施策検討プロセス参画【継続実施中】	済	運営開始済										
		（エ）本部コミュニケーションへの営業部店アンケート	済	■	運営開始済									
		③インフラ・環境整備を通じたコミュニケーションの促進 （ア）デジタルデバイスの配布	済						■					
		（イ）日常的なトップメッセージ発信等も可能な社内SNSの導入										上期		
(3)法令遵守のもとでの主体的行動を後押しする枠組み・環境		①法令遵守を前提とした、プリンシプルベースの任せる業務運営 （ア）権限委譲と適切な執行、リスクも適切にみる業務運営										上期		
		（イ）積極的対話を通じた一人ひとりのリーダーシップ涵養・人材育成【継続実施中】	済	継続的に実施									●	
		②人財への取組み （ア）各職場での良好・インクルーシブな社員間の相互関係構築への取組み										上期		
(4)〈みずほ〉の価値観の共有		①トップによるわかりやすい言葉での継続的発信	済						■	継続的に実施			●	
		②定期的・継続的なシステム障害の語り継ぎ	済		■	以降、定期的に実施								
(5)客観的情報に基づくフォロー		①社員エンゲージメント等の定量的情報も含めた社内・社外への開示										2022年度中	●	

再発防止策の進捗状況

<FG> 業務改善計画／主要な再発防止策				2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	継続	追加
Ⅰ．FGとしての再発防止策について（主としてFGが行うもの）														
ⅰ）システムにかかる改善対応策														
1.人材ボートの可視化と組織的な牽制体制の強化														
(1)新人事制度構築												■	●	
(2)経営・マネジメント層における外部人材登用			済	継続的に実施									●	
(3)開発案件のプロジェクト態勢強化	A.開発工程の継続的なリスクモニタリング態勢の強化		済			■	運営開始済						●	
(4)システムリスク管理	A.システムリスク評価・プロジェクト審査における審査観点、エビデンス具体化等の明確化等		済					運営開始済					●	
	B.リスク管理委員会での検討内容の高度化	①リスク管理委員会での検討内容の高度化	済						■				●	
(5)システム更改・更新等に係る管理態勢整備	A.システム更改・更新等の計画に対する管理ルールの規定化	①システム更改・更新等の計画に対する管理ルールの規定化	済	■	運営開始済								●	
	B.BKのシステム更改・更新等に係る管理態勢の検証の実施	①BKのシステム更改・更新等に係る管理態勢の検証の実施	済			■	運営開始済						●	
(6)内部監査態勢の拡充	A.IT監査態勢の拡充	①IT監査態勢の拡充	済			■	運営開始済						●	
	B.リスクベース監査の実効性向上に資する枠組みの整備・構築	①リスクベース監査の実効性向上に資する枠組みの整備・構築	済			■	運営開始済						●	
ⅱ）お客さま対応・危機管理にかかる改善対応策														
1.お客さまの声、営業現場の声を継続的に取り入れるための枠組みの構築														
(1)ユーザーのITオーナーシップ強化と人材交流	A.IT・システムグループとユーザー部門の人材交流に係る枠組みの構築	①IT・システムグループとユーザー部門の人材交流に係る枠組みの構築	済				■	運営開始					●	
2.お客さま・決済影響を軸とした態勢整備														
(1)BCP見直し（想定シナリオの追加）			済						■	運営開始			●	
3.危機管理態勢の強化・実戦型の訓練、研修		BK：項番Ⅰ.ⅱ）.3ご参照												
Ⅱ．経営管理面での対応高度化														
1.グループ全体でのガバナンス強化に向けた取組み（構造改革の趣旨の共有と適切な推進）														
(1)グループ全体のガバナンス機能強化における基本的な考え方														
(2)現場実態把握の強化	A.現場実態の的確な把握	BK：項番Ⅱ.1.（1）ご参照												
	B.戦略・施策に関する現場との共有													
(3)グループ全体のガバナンス機能強化に向けたプロセス高度化		BK：項番Ⅱ.1.（2）ご参照												
2.ITガバナンスの強化（IT・システムグループ・RT要員管理態勢を含む）														
(1)IT現場実態の把握	A.FG・BK・RT・MIDS各社1線の課題を多面的に捉える枠組み	①各社現場の課題や実態を多面的に捉える仕組みの構築	済			■	運営開始済						●	
	B.現場実態を踏まえた施策立案・推進機能の構築	①グループ全体の統括機能のFGへの新設	済				■							
		②現場実態を踏まえた施策立案・推進を担う統括機能のBK・RTへの新設	済				■							
		③RT経営が現場力強化を推進していくための新たな委員会設置	済				■	運営開始					●	
		④各社間での現場課題・実態共有及び対策協議等の運営具体化	済			■	運営開始済							
(2)現場実態の把握を踏まえたIT・システムグループとしての方針立案・経営資源配分への反映	【執行サイド】	①ベンダー等の外部知見やリソースを幅広く活用する枠組みの構築	済					運営開始済						
		②上記に関する実務的事項・プロセスの具体化	済			■	運営開始済						●	
		③BK IT・システムグループ及びRTにおける要員管理態勢の構築	済			■	運営開始済							
		④BK IT・システムグループ及びRTの1線対応に対する2線のモニタリング・チェック態勢の整備	済			■	運営開始済							
	【監督サイド】	①RTにおける要員管理態勢にかかる上記執行サイドの取組及びモニタリング状況の報告を求める	済			■	以降、定期的に実施						●	
(3)BK IT・システムグループ及びRTの現場力強化・士気向上	A. BK IT・システムグループ及びRT現場が自発的に問題解決に取組む枠組みの構築	①BK IT・システムグループ及びRT現場が自発的に問題解決に取組む枠組みの構築	済			■	運営開始済						●	
	B. RTにおける機動的かつ現場実態を踏まえた人事の枠組み構築	①RTにおける機動的かつ現場実態を踏まえた人事の枠組み構築	済			■	運営開始済						●	
	C. システム及びユーザー業務の理解促進に向けた運営具体化	①システム及びユーザー業務の理解促進に向けた運営具体化	済			■	運営開始済						●	
	D. 外部専門人材の知見も活用した品質強化プロジェクトの具体化	①外部専門人材の知見も活用した品質強化プロジェクトの具体化	済			■	運営開始済						●	
	E. 障害発生時のSCP・BCPリストの点検・整備	①障害発生時のSCP・BCPリストの点検・整備	済						■					
	F. 業務プロセス改善	①作業依頼・結果エビデンス確認、リスク事象・リスク懸念判明時の情報発信、等のプロセス改善	済			■	運営開始済						●	
	G. RTの行動軸策定を通じたカルチャー確立に向けた取組みの浸透・具体化	①RTの行動軸策定を通じたカルチャー確立に向けた取組みの浸透・具体化	済			■	運営開始済						●	
	H. RTのIT部門における経営から担当者までの全層での研修	①RTのIT部門における経営から担当者までの全層での研修	済			■	運営開始済						●	
	I. BK IT・システムグループ及びRTにおける安定稼働を支える従事者に対する評価運営の具体化	①BK IT・システムグループ及びRTにおける安定稼働を支える従事者に対する評価運営の具体化	済			■	運営開始済						●	
3.内部管理態勢の強化														
(1)システムリスク管理態勢の高度化		①FG IT戦略推進委員会の見直し・高度化	済						■	運営開始			●	
(2)トップリスク運営	A.リスク管理委員会での検討内容高度化	①トップリスクコントロール強化に係る基本的な方針の策定	済			■							●	
		②トップリスクコントロール強化方針の遵守状況モニタリングの実施										■		
		③トップリスクコントロール強化方針・施策に基づくリスクモニタリングの実施	済						■	運営開始				
	B.監督サイドの取組み	①モニタリングの実効性向上に取組む態勢を構築	済			■	運営開始済						●	
(3)法令遵守態勢の整備		BK：項番Ⅱ．3．(2) BKの法令遵守態勢の整備をFGとして確認、BK：項番Ⅱ．3．(2)ご参照												
(4)内部監査態勢の強化		FG：Ⅰ．ⅰ）1．（6）ご参照												
4.監督機能の更なる発揮														
(1)取締役会・監査委員会等の機能発揮	A.多面的な情報収集力の強化		済				■	運営開始済					●	
	B.エンティティの役割を踏まえた専門性の充実	①リスク委員会において、委員の拡充もしくは機動的な外部専門家の活用を検討										■	●	
	C.経営陣に対するフォローアップ等の強化	①執行サイドをフォローする仕組みを高度化	済			■	運営開始済						●	
5.専門人材・外部知見の活用														
(1)専門性が求められる経営人材の育成		①執行体制構築にかかる人選や候補者育成の指針となる「人材像」の策定	済		■									
(2)外部専門人材・外部知見の活用	A.FG IT・システムグループ	①外部専門人材・知見の活用が必要なIT業務と活用方法の明確化	済					運営開始済					●	
		②外部専門人材・知見の活用状況に関するモニタリング・継続改善等の枠組み構築	済			■	運営開始済							
Ⅲ．真因を踏まえた人と組織の持続的強化		BK「Ⅲ．真因を踏まえた人と組織の持続的強化」に記載の取り組みにつき、グループベースでの取組みを推進												

注釈）

済	：2022年1月17日業務改善計画提出時において実施済のもの
済	：2022年1月18日から2022年3月までに実施済のもの
済	：2022年4月から2022年6月までに実施済のもの